

# 記載例

様式第 25

先端設備等導入計画の変更に係る認定申請書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

鹿屋市長 中西 茂 殿

認定書に記載の認定日としてください。

なお、変更申請が2回目以降の場合は、直前の変更認定書に記載の認定日としてください。

住 所 〒000-0000  
鹿児島県鹿屋市〇〇1丁目2-3  
名 称 及 び 株式会社〇〇工務店  
代 表 者 の 氏 名 代表取締役 〇〇 〇〇

年 月 日付けで認定を受けた先端設備等導入計画について、下記について別紙のとおり変更したいので、中小企業等経営強化法第 53 条第 1 項の規定に基づき申請します。

## 記

- 変更事項  
(例) 機械装置の導入
- 変更事項の内容  
(例) パワーショベル/ABC11 を令和×年〇月に追加導入する。

変更内容が分かるように、認定時と変更後の内容を対比して記入してください。

- ※ 備考については必要ありませんので、削除してください。
- ※ 別紙 先端設備等導入計画とは分けて印刷してください。

認定を受けた「先端設備等導入計画」を修正する形で、作成し、変更・追記部分については、変更点が分かりやすいよう、下線を引いてください。

別 紙

## 先端設備等導入計画

### 1 名称等

1	事業者の氏名又は名称	
2	代表者名（事業者が法人の場合）	
3	法人番号	
4	資本金又は出資の額	
5	常時使用する従業員の数	
6	主たる業種	

### 2 計画期間

年 月 ～ 年 月

### 3 現状認識

①自社の事業概要

②自社の経営状況

### 4 先端設備等導入の内容

(1) 事業の内容及び実施時期

①具体的な取組内容

②将来の展望

先端設備を新たに追加する場合、前回認定時より伸び率が高くなるよう、「計画終了時の目標」及び「伸び率」を変更してください。

(2) 先端設備等の導入による労働生産性向上の目標

現状 (A)	計画終了時の目標 (B)	伸び率 (B - A) / A
千円	千円	%

現状値は、当初計画の数値を変更しないでください。

(3) 先端設備等の種類及び導入時期

<建物以外>

	設備名／型式	導入時期	所在地
1		年 月	
2		年 月	
3		年 月	
4		年 月	
5		年 月	

	設備等の種類	単価 (千円)	数量	金額 (千円)	証明書等の 文書番号
1					
2					
3					
4					
5					

	設備等の種類	数量	金額 (千円)
設備等の種類別 小計			
合計			

<建物>

	導入時期	所在地	金額 (千円)
1	年 月		
2	年 月		
3	年 月		
4	年 月		
5	年 月		
合計			

5 先端設備等導入に必要な資金の額及びその調達方法

使途・用途	資金調達方法	金額（千円）